

2. 脊髄腫瘍

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日									各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法					ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
						体外 照射	定位 放射線 療法	IMRT	小線源 治療			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野
1	脳神経外科	2	2	状況 ○	○	×	×	×	×	カールツァイス社製の最新鋭の手術顕微鏡を導入しています。脳腫瘍の手術においては、蛍光色素による残存腫瘍の有無を術中に確認する最新の方法も導入しています。	ア http://www.tachibana-med.or.jp/other/ganshinryou/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載なし
				実績 なし	なし	なし	なし	なし	なし		イ http://www.tachibana-med.or.jp/medical/medicine/shinkei.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2				状況							ア http://			
				実績							イ http://			
3				状況							ア http://			
				実績							イ http://			
4				状況							ア http://			
				実績							イ http://			
5				状況							ア http://			
				実績							イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 脊髄腫瘍
------------------------------------	---------